

平成26年度歴史的風致維持向上推進等調査

町家等の歴史的建造物の滅失を防ぎ、歴史的まち並みを保全・活用するため、その隘路となる課題について、実証的に調査解決等を行う地域の取組を推進。

提案公募

歴史まちづくり等の共通課題に対応する地域の取組を公募

民間資金導入による町家等歴史的建造物の修理・活用等促進



地域組織が一旦町家等を借り上げ、短期で貸し出す取組（期間限定サブリース）を実験的にを行い事業採算性を検証【奈良県】

歴史まちづくりの専門家組織の育成



歴史的建物修繕を実習する高校生課外授業を実施し、人材育成効果を検証【兵庫県たつの市】

伝統工法と現代工法の組合せによる歴史的建造物保全システム構築



市販材を使った下地での土壁塗りなど、現代の流通材で実施できる伝統工法を研究し、実験によりその実現性を確認【福島県白河市】

上記事例は全て平成24年度における歴史的風致維持向上推進等調査事例です。

評価選定

有識者委員会で評価し、優れた取組提案を選定

調査実施

選定された取組を国が地方公共団体、地域組織等に委託して実施

成果活用

成果を全国に共有することで歴史まちづくり等の地域の取組を推進

平成26年度歴史的風致維持向上推進等調査

募集概要

[募集内容]

下記の良好な景観や歴史的まち並みの形成における共通課題に対応する取組の提案

- 民間資金の導入による町家等の歴史的建造物の修理・活用等の促進
- 広域的な歴史まちづくりの専門家組織の育成
- 伝統工法と現代工法の組合せによる歴史的建造物保全システムの構築

[応募主体]

- 地方公共団体
- 地方公共団体を構成員に含む団体(協議会等)
- 歴史的風致維持向上支援法人、景観整備機構
又はその他の地域活性化に取り組む団体
(※提案について地方公共団体の推薦が必要)

[委託経費]

1件あたりの上限額は原則700万円程度

[採択件数]

予算の範囲内で採択

[委託期間]

契約締結時～平成27年3月上旬

スケジュール

応募書類提出期間 平成26年4月11日(金)
～4月17日(木)17:00

評価委員会の開催 (5月中旬)

選定結果の通知 (5月下旬)

契約の締結 (7月以降)

調査報告会 (平成27年2月下旬ごろ)

※平成26年度当初予算の成立時期によっては、変更が生じる可能性があります。

提案の評価方法

以下の評価の視点で有識者からなる評価委員会で評価する。

- 地域における良好な景観や歴史的まち並み形成の方針及びそれとの整合性
- 提案する取組の課題解決効果、先導性、汎用性
- 応募団体の実行力